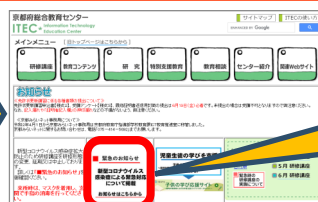




本年度実施の研修講座については新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る対応として、Web実施に代替、定員の調整、会場の変更、延期又は中止しています。京都府総合教育センターホームページ（ITEC）に、最新の情報を掲載しますので、御確認ください。

なお、玄関前にて検温した後に入館していただくため、30分以上前に来所されますと外でお待ちいただく場合があります。37.5度以上の発熱が認められた場合は、受講をお断りすることがあります。御了承ください。



Check!

緊急のお知らせ

新型コロナウイルス感染症による緊急対応について掲載

お知らせはこちらから

学びの直送便

今回の「学びの直送便」では、9・10月に実施された5講座を紹介します。

417 小中9年間で数学的な見方・考え方を育てる授業づくり講座

文部科学省 笠井 健一 教科調査官 文部科学省 水谷 尚人 教科調査官

小学校は本年度より、中学校は来年度から学習指導要領の全面実施となります。その趣旨を踏まえながら、小中9年間を見通して数学的な見方・考え方を育てるために、算数科・数学科の授業の在り方について理解を深め、指導力の向上を図ることを目的として講座を実施しました。小学校算数、中学校数学の改訂に深く関わられた文部科学省笠井健一、水谷尚人両教科調査官から御講義いただいた後、参加者からの質問に答える形で研究協議を行いました。受講者からは「評価」に関することを含め現在取り組んでいることや悩んでいることについて質問が出され、両調査官から作成側の意図を聴くことによって理解を深めました。



笠井調査官

508 小学校プログラミング教育講座

NPO法人学習開発研究所 高橋 参吉 理事(代表) ほか

情報活用能力と小学校プログラミング教育に関する講義の後、演習でScratchの操作、micro:bitによるプログラミングを実施しました。子どもたちに、何のために、何を考えさせるためにプログラミング教育を行うのか、教師には何が必要になるのかについて考えを深めました。



NeoPixelによるLED制御の演習

受講者の感想

子どもたちは失敗や間違いをしてはいけないものだと思っており、間違えないためにもすぐに大人の助けを求めてしまう。失敗や間違いから改善策を考え、試行錯誤する力を育てたい。

521 教職員のメンタルヘルス講座

ーストレスマネジメント～QOLを高める技を学ぶー

鹿児島大学 名誉教授
花園大学 松木 繁 教授

ストレスマネジメントの理念やストレス対処法について学びました。心身の健康の維持・促進は、生活の質（人生の質）を高めます。メンタルヘルスは心の問題だけとして捉えがちですが、心と身体は繋がっています。ストレスに対処するとき、リラクゼーション等で身体の状態を整える働きかけをすることはとても有効です。アンガーマネジメントにおいても、まずは脳の興奮を鎮めることを、次に心の状態を整理して向社会的な行動をとれるようコントロールすることが大切であると学びました。



研修の様子

特別支援教育

523 「児童生徒の気になる行動、その理解と対応」講座

帝塚山大学 式部 陽子 講師

講義を通して、「気になる行動」の前後（きっかけと結果）を分析することが行動の要因や背景の理解につながることで、複数人で観察・記録・分析等を行い客観的に考察することがより適切な支援・指導につながることを学びました。また、子どもの発達特性の理解が重要であることも学びました。演習では架空の事例を用いて、児童生徒への支援・指導内容の一例として挙げられた「環境を整えること」「ほめること」等、具体的な言葉かけや支援方法について考えを深めました。



演習の様子

教職員の資質向上を図る

705 メンターシップ講座

京都教育大学 村上 忠幸 教授

「新しい時代の教師力」と題し、教授と大学生との関わりの中で気づいたこと等を例に挙げ、これから求められる力について御講義いただき、演習を通して学びを深めました。特に省察の演習では、受講者の抱える悩みを共有し、考えや対応を整理することで、ヒントを見つけることができました。

受講者の感想

自分で考え解決できるようになるために、まず相手の話をよく聞き、認め、信頼関係を築くこと。そして、「どうすればいいと思う？」という問いを用いてポジティブな方向へと導いていくことがコーチングにおいて大切であると感じた。



演習の様子

ポストコロナ社会を見据えたセンター研修講座

京都府総合教育センターでは、「『Teams』の活用による遠隔・オンライン授業基礎講座」と「『iPad』活用講座」をWeb動画による研修と集合研修にて開講します。

この講座は「ポストコロナを見据え遠隔・オンライン授業を含むICT活用を中心とした新時代の学びの実現に向け、センター研修において、新しい授業を研究して実践できる人材の育成を図ること」をねらいとします。

研修講座に関わるWeb動画の視聴方法

- ① 京都府総合教育センターホームページ（ITEC）にアクセス
- ② 「研修講座」をクリック
- ③ 「遠隔・オンラインWeb研修動画」をクリック
（右の二次元コードを使ってアクセスできます。）

※視聴するには、ログインIDとパスワードが必要です。
各学校の管理職に御確認ください。



「Teams」の活用による遠隔・オンライン授業基礎講座

9月掲載

Web
動画
研修

第1回 「Teams」を活用した授業に向けて

「遠隔による一斉授業にPowerPointを用いるメリット」や、「『Teams』を活用した授業に向けての準備」について紹介しています。

第2回 授業配信

「Teams」と「Forms」を活用した「オンデマンド授業の方法」や、「課題提示、提出の方法」、「小テスト、自己採点の方法」について紹介しています。

第3回 外部配信の方法（オンデマンド）

外部配信の方法に関わって、「YouTubeへのアップロード」の手順、「配信における注意点」について紹介しています。

第4回 児童生徒の進捗状況の管理（提出物等の管理）

「Teams」と「Forms」を活用した提出物、出席、成績の管理の方法や流れについて、例示しています。

※第4回の講座でアンケートを実施しています。第1回から第4回までのWeb動画による研修の感想等をお聞かせください。

集合
研修

第5回 遠隔授業の実践 南北別実施

10月30日（金）、11月2日（月）の午前と午後に分けて、Web動画研修の第1回から第4回の内容を踏まえ、集合研修として遠隔授業の実演をします。

「iPad」活用講座

10月掲載

Web
動画
研修

iPadの「基本的な操作方法や各種機能」や、iPadで利用できる無料アプリによる「素材の集め方」、「素材の編集の仕方」、「スライドや動画の作成方法」について4回のWeb動画で紹介しています。

- 第1回 基本操作と各種機能
- 第2回 カメラ機能と編集機能
- 第3回 Keynoteによるスライド作成
- 第4回 iMovieによる動画作成

Web動画について

Web動画は、1本15分程度にまとめています。操作の手順や「Teams」や「Forms」の使用例等をスライドを使って簡単に紹介しています。



スライドは「資料」として掲載ページからダウンロードできます。



キャリア・パスポートについて不明な点はありませんか？

今年度、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の各校種において、**キャリア・パスポート**が導入されました。キャリア・パスポートは、児童生徒が学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして主体的に学ぶ力を育みます。また、教師が児童生徒の希望進路が実現できるように対話を中心とした継続的・系統的な取組を進めるためのものです。今後は、児童生徒のキャリア発達の軌跡を校種を越えて共有することとなります。

出前講座「キャリア教育講座」のテーマの1つに「キャリア・パスポートの効果的活用に向けて」を設けています。導入の背景・期待される効果・活用上の留意点等について研修するとともに、**事前に御質問をいただき、それを基に講座を展開しています。**

いただいた質問の例

- なぜ、キャリア・パスポートが導入されたのか？
- キャリア・パスポートの効果的な活用方法は？
- 読み書きが苦手な児童生徒への指導の在り方は？



申込

出前講座の申込：「教職員研修計画（P.165）」より

- ① 担当部と電話で内容、日程等を調整
- ② 担当部からの連絡を受けて、実施可の場合、様式5を電子メール（又はFAX）で提出

キャリア教育推進講座の申込：京都府総合教育センターホームページ（ITEC）を御参照ください（右の二次元コードを使ってアクセスできます。）。



担当部は「地域教育支援部」（0773-43-2934）です。
どのような質問でも御相談ください。